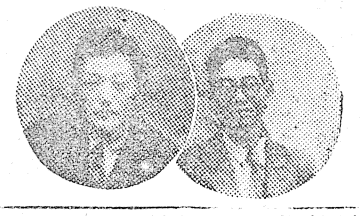
礫陵新聞
発行所　福岡縣若松市小松町
若松高等学校　新聞部
代表　古賀八尋
編集　西日本新聞社

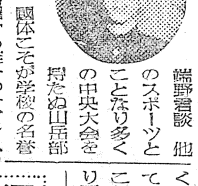
優秀なる技術を誇る
石田写眞館
大井戸通り
（九州配電前）

郷土研究熱に拍車
瓜生赤司教官の研究認められる
科学奨励金の選に入る



文部省では全國の中、高校の教官を対象に、その科学振興を目的として奨励金を交付しているが昭和二十五年度の選定結果がこのほど発表された、これによると福岡縣下一七二名中本校からは瓜生、赤司両教官がこれまでの研究成果を認められ、その選に入った瓜生教官は『北九州の工業』と題して、戦後における北九州の工業分布図の詳細な調査を進められており、赤司教官は若松半島における海辺植物の生態学的研究に一たんの筆をおかれているので、その成果は学界に貢献することは極めて大きなものがあると注目されているなおこれについて瓜生教官は「終戦後における北九州工業地帯の詳しい工場分布図はまだだれも手をつけていないので完成の暁は学界にも少しく稗益するところがあろうと思う、しかし私の嬉しく思うことは、このような公けの機関によって正式に選定されたことの、若いみなさんに與える刺激が大であろうということです、これを機会にこんごもみなさんといっしょに勉強していきたいと思っています」と語り、赤司教官は『これまでの郷土研究の陥りがちな局部性を脱却しながら同時に地域社会に密着した具体的なものを通して体系的なものへ進めていくことが大切なことではないかと思います』とその抱負の一端を洩らされた
（写眞は左瓜生教官、右は赤司教官）

端野君縣代表で出場
初の國體選手に山岳部



端野君談　他のスポーツとことなり多くの中央大会を持たぬ山岳部にとって、國体こそが学校の名誉のために活躍する唯一のチャンスである。われ等山岳部員はこの國体をめざして帝足以來炎天もそして自雪の中も山へと、多く困難を切り開いて参りつづけて來た、そのかいがあって、今回九州山岳連盟福岡縣岳連の縣山岳部門選手選考委員会で本校山岳部は、大きくクローズアップされ縣選手として選ばれたことは喜びにたえないこれを機会に今後ともしとし本校より國体選手を多くだすことを望む

第五回國体山岳部門の縣代表者は、現在大いに活躍している若葉國及び鳥帽子のアルピニスト中から選抜され、その十名に本校山岳部三年端野米明君が参加することになり、九月二十八日正式に決定を見本校に輝かしい栄誉があった。征服目的地は紀伊鈴鹿山脈中の御在所岳のロック・ガーデンで全國各縣代表二百七十名と共にロッククライミングの技を競うものである。本校として最初の國体出場という輝かしい記録は山岳部によって樹立された（写眞は端野君）

平和教育の普及徹底
県下校長会開かる

縣下高等学校長会が去る六月二十六日、福岡縣庁で開かれ本校榮本校長も出席された同会は、まづ縣教育長渕示から始まり、教育の振興に対する校長、教職員の態度、学生の指導などについて、その明確な線を出し、続いて縣の指導課より提出された昭和二十五年度教育指針の八項目にわたる要項を協議した

六三制がしかれて以來、今年はすでに三年を経過し、高等学校としての基礎は固まり、一應安定したが、講和会議えの大きな希望をもたれる今年においては、平和教育の普及徹底が重要な使命の一つであるため、この平和教育の普及徹底と、科学教育、職業教育の振興が各論點の項目の中心となっており、速日敏会した

本校の今年度教育指針については、科学教育の振興二、藝術教育の振興並びに文化財の保存三、健康教育および体育の振興の三項目に特に重点を置きたいと榮本校長は語った

研究紀要の発刊近し
◇本校郷土研究会の成果◇

昭和二十一年、瓜生教官を中心に地道な研究を続けてきた本校郷土研究会は、二十三年その第一回研究発表、つづいて『古老は語る』『私たちの若松』などの刊行によって漸次その地歩を固めてきたがその成果がみとめられて、昨年正式に『縣新教育研究指定学校』に指定されて、完備した郷土研究室をもつ、縣下唯一の郷土研究機関として発足した、そして本年六月その成果の一部である『研究紀要第一集の刊行を終り、会員も社会科、物理など広い部門の教官を加えて、各方面に大きな反響を呼んだ

また二の夏休み中は認定講習その他の多忙なかに、それぞれ研究調査を続め、近くその第二集が刊行されようとしている。

これは多忙な生活のなかから生れた貴い研究な学問と生活の統一の記録であり、地域社会の研究を通して新教育に息吹きを與えんとするまじめな努力の結晶である。なお第二集編集担当官および研究題目次の通り

瓜生教官『北九州の工業』▼赤司教官『気象学的にみた若松半島の植物分布』▼今泉教官『若松の中世史』▼石橋教官『小田山の地質について』▼洞野教官『生徒実体調査』▼吉岡教官『若松港における海運の現状』

運動会近づく
―十五日実施―

秋深むころともなれば、いよいよ運動会シーズンも近づいて來た運動会も去る九月二十四日を皮切りに各校とも多種多様の競技種目を持つて盛大に行はれているが、本校も十月十五日に決定、あくまで生徒主体の運動会として学生たるの本分に恥じぬ種々の競技種目をモットーとし、從來の演技法と異なつた新しい創意を持つて、すなわち從來の学級対抗を学年対抗に変更、一、二、三学年をそれぞれ二組に分け二層競争意識をあおりたてる仕組を持つて來る十五日を待ちわびている

南校便所にボヤ
直ぐに修理を完成

九月六日午後一時過ぎ南校便所から発火、おりから練習中の体育部の生徒がこれを発見、ただちに消火につとめ、その一部を焼失して鎮火したこの原因は同便所横のゴミ置場のタバコの吸いがらが入り、これが便所にも移つたものと見られている、損害は約二万三千円で、焼失個所は二十日過ぎに修理を完成した

〝朝鮮の動乱と平和〟

米代表の提案にもとずいて北鮮を侵略者にし、二十七日には本和問復帰として武力制裁に訴えたことは、國連憲法以來はじめてのできごととして称めて注目すべきものがあった、この動きはいうまでもなく百六十億ドルの中央大会を持たぬ山岳部員はこの國体をめざして帝足以來炎天もそして自雪の中も山へと、多く困難を切り開いて参りつづけて來た、そのかいがあって、今回九州山岳連盟福岡縣岳連の縣山岳部門選手選考委員会で本校山岳部は、大きくクローズアップされ縣選手として選ばれたことは喜びにたえないこれを機会に今後ともしとし本校より國体選手を多くだすことを望む

運動会近づく
―十五日実施―

秋深むころともなれば、いよいよ運動会シーズンも近づいて來た運動会も去る九月二十四日を皮切りに各校とも多種多様の競技種目を持つて盛大に行はれているが、本校も十月十五日に決定、あくまで生徒主体の運動会として学生たるの本分に恥じぬ種々の競技種目をモットーとし、從來の演技法と異なつた新しい創意を持つて、すなわち從來の学級対抗を学年対抗に変更、一、二、三学年をそれぞれ二組に分け二層競争意識をあおりたてる仕組を持つて來る十五日を待ちわびている

南校便所にボヤ
直ぐに修理を完成

九月六日午後一時過ぎ南校便所から発火、おりから練習中の体育部の生徒がこれを発見、ただちに消火につとめ、その一部を焼失して鎮火したこの原因は同便所横のゴミ置場のタバコの吸いがらが入り、これが便所にも移つたものと見られている、損害は約二万三千円で、焼失個所は二十日過ぎに修理を完成した

〝朝鮮の動乱と平和〟

米代表の提案にもとずいて北鮮を侵略者にし、二十七日には本和問復帰として武力制裁に訴えたことは、國連憲法以來はじめてのできごととして称めて注目すべきものがあった、この動きはいうまでもなく百六十億ドルの中央大会を持たぬ山岳部員はこの國体をめざして帝足以來炎天もそして自雪の中も山へと、多く困難を切り開いて参りつづけて來た、そのかいがあって、今回九州山岳連盟福岡縣岳連の縣山岳部門選手選考委員会で本校山岳部は、大きくクローズアップされ縣選手として選ばれたことは喜びにたえないこれを機会に今後ともしとし本校より國体選手を多くだすことを望む

新校歌の制定を促進せよ
論説

学制改革によって南北両校が統合され新たに若松高等学校として発足以來ここに二年、内容的にも外観的にも一應のまとまりはついたようであるが学校の気風たる校旗生徒の向学心をうたう校歌がまだに未解決のまま残されているのは全くおかしい。全校三千二百の諸君は一体どう考えているのか。昨年の送別会における無秩序な校歌斉唱をみて南北両校の不統一を痛感したのはわれわればかりではあるまい。

これには生徒の代表たる委員会の責任が重大な原因であることには間違いない。真先に解決すべき問題をのびのびにした昨年度の委員会の怠慢は論外であるが今年としても決してこの問題に積極的だとはいえない。いかに予算会議その他で多忙だったとはいえ休暇をはさんで数週間は充分にあつたはずだ。なにもかも学校まかせでは促進されるものではない学校当局がこの問題に関心が薄いのは元がわかっていることだなぜ委員会が率先して懸詞を募集し図案をあつめないのか、いやしくもわれわれの母校のシンボルである以上それくらいの真剣な努力はほしいものである。学校側の無関心も責められてよい。一應募集広告はしたもののただ二ケ所の掲示板に形式的に示しただにすぎず一歩その内容を討議することなく、なりゆきまかせの態度が歴然としている。こういう有様では折角りあがつた母校愛の気風もそがれてしまう。七月の〆切日を九月までのばしても應募者がわずかに数名だというのをみてもいかに低調であるかがうかがわれよう。さらに十月も半ばに近くもうそろそろ戦後一応五年を経た今日かかる過渡期の放縦な、軽薄な気風はあらためられてしかるべきだと思う。今年度においてまだ生徒大会は一度も行なわれていない。

委員会が生徒を代表する機関である以上、その熱意を喚起する意味でこれなどは当然生徒大会にとりあげらるべき重要問題の一つであろう。（大沢）

研究紀要の発刊近し
◇本校郷土研究会の成果◇

昭和二十一年、瓜生教官を中心に地道な研究を続けてきた本校郷土研究会は、二十三年その第一回研究発表、つづいて『古老は語る』『私たちの若松』などの刊行によって漸次その地歩を固めてきたがその成果がみとめられて、昨年正式に『縣新教育研究指定学校』に指定されて、完備した郷土研究室をもつ、縣下唯一の郷土研究機関として発足した、そして本年六月その成果の一部である『研究紀要第一集の刊行を終り、会員も社会科、物理など広い部門の教官を加えて、各方面に大きな反響を呼んだ

また二の夏休み中は認定講習その他の多忙なかに、それぞれ研究調査を続め、近くその第二集が刊行されようとしている。

これは多忙な生活のなかから生れた貴い研究な学問と生活の統一の記録であり、地域社会の研究を通して新教育に息吹きを與えんとするまじめな努力の結晶である。なお第二集編集担当官および研究題目次の通り

瓜生教官『北九州の工業』▼赤司教官『気象学的にみた若松半島の植物分布』▼今泉教官『若松の中世史』▼石橋教官『小田山の地質について』▼洞野教官『生徒実体調査』▼吉岡教官『若松港における海運の現状』

初の校内アルバイト
去る九月中旬、本学最初の校内アルバイトとして運動場バックネット裏の除草を二千円で生徒に募集したが、これに應じたものが七名で結局三日間で完成、一人三百円宛の収益となった。当アルバイトは野球部後援会の有志が、ボールの紛失防止と校内美化の二百二島とはかって行つたもので、この

デンマークから村田君へ
友情のこもった第二信來る

遠く大平洋を越えたアメリカを唯一の文通國としていた本校ペンクラブを背にしてアメリカの彼方の大西洋を更に越した、かの文豪シエクスピヤの『ハムレット』の国デンマークの工業学校在学中のフレミン・クリスチヤン君、（住所は発音不明のためはぶく）と文通している本校生徒がいる、三年村田清治君その人で最近に至り、第二の友情にもつた手紙によって本校ペンクラブ会員一同に新しい希望を投げかけている

六月二十五日未明、三十八度線の均衡を破つて開始された朝鮮の動乱は、九月十五日、國連軍の仁川港上陸と呉城陥落、北鮮の和本四原件の提出および〝マ元帥の降伏勧告などで大きく転換した。大本の眠りにつけているわけではないが、ひつきりなしに続けがら飛行機の爆音にうたたねの夢が破られて困ることも、ここ当分はなかろうと胸をなでおろした形だ。一体この動乱が開始されると、両陣営はそれぞれ相手方の悪口雑言をならべたてた。韓國へ北國侵略者は北鮮にあり、それを援助しているのは〝連の北鮮ルン進駐軍をしかけたのは韓國であり、アメリカの攻勢階級は平和を欲していない〟などなどである、そしてこの間題は、世界の平和軍の仁川港上陸と呉城陥落、北鮮の和本四原件の提出および〝マ元帥の降伏勧告などで大きく転換した。大本の眠りにつけているわけではないが、ひつきりなしに続けがら飛行機の爆音にうたたねの夢が破られて困ることも、ここ当分はなかろうと胸をなでおろした形だ。一体この動乱が開始されると、両陣営はそれぞれ相手方の悪口雑言をならべたてた。韓國へ北國侵略者は北鮮にあり、それを援助しているのは〝連の北鮮ルン進駐軍をしかけたのは韓國であり、アメリカの攻勢階級は平和を欲していない〟などなどである、そしてこの間題は、世界の平和軍の仁川港上陸と呉城陥落、北鮮の和本四原件の提出および〝マ元帥の降伏勧告などで大きく転換した。大本の眠りにつけているわけではないが、ひつきりなしに続けがら飛行機の爆音にうたたねの夢が破られて困ることも、ここ当分はなかろうと胸をなでおろした形だ。一体この動乱が開始されると、両陣営はそれぞれ相手方の悪口雑言をならべたてた。韓國へ北國侵略者は北鮮にあり、それを援助しているのは〝連の北鮮ルン進駐軍をしかけたのは韓國であり、アメリカの攻勢階級は平和を欲していない〟などなどである、そしてこの間題は、世界の平和軍の仁川港上陸と呉城陥落、北鮮の和本四原件の提出および〝マ元帥の降伏勧告などで大きく転換した。大本の眠りにつけているわけではないが、ひつきりなしに続けがら飛行機の爆音にうたたねの夢が破られて困ることも、ここ当分はなかろうと胸をなでおろした形だ。一体この動乱が開始されると、両陣営はそれぞれ相手方の悪口雑言をならべたてた。韓國へ北國侵略者は北鮮にあり、それを援助しているのは〝連の北鮮ルン進駐軍をしかけたのは韓國であり、

時事解説

〝朝鮮の動乱と平和〟

米代表の提案にもとずいて北鮮を侵略者にし、二十七日には本和問復帰として武力制裁に訴えたことは、國連憲法以來はじめてのできごととして称めて注目すべきものがあった、この動きはいうまでもなく百六十億ドルの中央大会を持たぬ山岳部員はこの國体をめざして帝足以來炎天もそして自雪の中も山へと、多く困難を切り開いて参りつづけて來た、そのかいがあって、今回九州山岳連盟福岡縣岳連の縣山岳部門選手選考委員会で本校山岳部は、大きくクローズアップされ縣選手として選ばれたことは喜びにたえないこれを機会に今後ともしとし本校より國体選手を多くだすことを望む

本校衛生施設強化

二学期より本校衛生審議方面に一段の充実ぶりをみせるため新らしく高橋先生をむかえ南校舎に本部をおいて生徒の保護に當たつている

現在本校の衛生施設は不充分であるが今後の計画が期待されている先生の報告によると薬品体重計などいろいろ揃えるため学校に依頼しているが予算の問題で思うようにならないとのことである

また生徒て一日、約十人位が結膜炎、外傷、頭痛などで審議室に出入している。特に運動、特にガラスの破片は徹底的になくしたいと望んでいる

女子に少し意外の應募意
―新校歌の投稿皆無―

共学以來問題になつている新校歌、校旗、應援歌は前学期より全生徒に募集されていたが、現在のところ校歌が十数時、應援歌が五時たらず校旗は皆無という投稿の状態であり、その内わけをみると男子の方が投稿成績は圧倒的で特に三年生男子良い学校当局では総合以來大分寄れているので諸兄姉の傑作品の御投稿を希望している

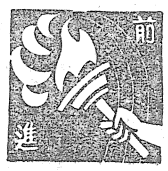
若松にボーイスカウト結成さる

戦後再建されたボーイスカウトは各地でその成果を上げ一般に漸次その存在を理解されつつあるが若松のボーイスカウトもさる九月十日若松市公会堂において若松市長より隊旗の授與式が挙行され同時にその記念レクレーション並びに記念市中行進が行われ、小倉、戸畑のスカウト参加のもとに手旗の通信訓練、火事の現場における救急法その他スカウト特有のゲームを演じた後、小倉の鐘楽隊を先頭にスカウト二百余名が市内目抜通りを一巡遊行スカウト精神を遺憾なく発揮、一般見学者に一層の感銘をあたえた

生物研究展示会開催
夏休みの研究成果発表にあたつて

生物部は去る九月二十五日より二十八日まで四日間、南校生物教室において標本および種々の図幅の展示会を開催、各種の展示物によつて夏休みの部員の自然にいどんだ結果が如実に表現され、見学者に種々の感銘を與えた

永田、新谷両君　去る九月二四日本大会に出場　十三日に山口縣柳井市において開催された西日本卓球選手権大会に本校卓球部員、二年永田、新谷両君が出場、永田君は日頃の実力を発揮して四回戦まで進み、女子の新谷さんは三回戦で各々惜敗した。なお当日出場の予定であつた三年都甲君は事故のため出場出來なかつたのは惜まれた。



とかく事件は起き易いもの。その度毎に若き高賢人の上に色々な問題を投げかけたまま自然消滅になる事が多い△特に試験に関する件が少くないのは、先生も生徒も反省する必要充分あり△一学期末の実力考査で、ある科目の問題がもれたという。真偽の程は、はつきりしないが実際問題を知つている者が相当いたことは事実である。昔から『火のない所に煙は立たぬ』という△これは全く教師の失体である。さすがに生徒の責任だともいえまい。双方の話し合いで二、三の科目は無効になつたので、一時は納つたもののこれではいつまで経つても、いわゆる〝民主々義教育〟の出來ないのは当り前△それから二学期初の三年生の模擬考査問題は、ほとんど去年の大学入試問題そのままなのを見て唖もう唖然としたそうな△生徒のいい分はもう少し新鮮な問題が欲しいというのだが、去年の問題であつても知つていて無駄はないはず。ただ程度の問題である△無いウワサほど拡がりやすい△南校便所のボヤの件についても然り。原因は一應煙草の火からでケリがついたが、それです了問題ではない。この際、徹底的に生徒の煙草に取締つてほしいものだ△デマの生徒に與える影響は大きい。お互いに眞実をつけ眞実に生きようではないかそれが何よりの前進だ（H）

國體護持を誓りみて

現代の文芸話題

郷土における自立劇團『鷗座』の復活第一回公演が行われ、この方面に大きな反響がおきているなかで、本紙は九月二十日郷土作家火野葦平、鷗座顧問河原重已両先生におよりを願い、山田、福井両教官司会で対談の機会を得た。（写真は㊧火野先生、㊨河原先生）

藝術の礎は人生體驗

自然陶狀の文壇

語る人

（順不同）

作家　火野葦平
鷗座河原重已
本校教官　山田・福井
新聞部員一同

山田　戰後積極的な傾斜がとりざたされて、文学の訓育にしめる役割が大きくなつてきたと思いますが、いわば『文学と倫理』について、まず火野先生からお話をお願いします

火野　大問題ですね。文学というのは、その人の人生体験と平行してやられるわけですから、高校生などで恋愛小説がよく読まれても、男女関係などはよくわかつていないのだから無理がある。一方漱石の『坊ちやん』とか芥川の『鼻』などがよく読まれるのは、あの作品のなかに、男女関係についてのつつこみがないからですよつまりあまり背のびをしないで『坊ちやん』とか『鼻』『羅生門』などをよく理解していくことからはじめるべきですね

山田　ところがくだらぬ小説をかいて、それを文学と思いこんでいる、しかもそれが量産のものと考えている

福井　それをとりあげないと、先生は文学がわからないというんですか

火野　そんな大天才がいますかそれは『ヤミヤミ』ですよ。僕等は自分のかいたものを、人にみせるなんてこわかつた。戰後自由にものがよめるようになつたのはいいが、それがみんな不消化になつている。僕のところにも沢山の原稿が送られてくるが、なかには雜誌社名やはては購読料まで指定してくるのがある（笑）丁度ヤミ屋が風雲に乗じて一もうけしようと思つたのと似ている。こんなことがある。柳河で貝のヤミをやつていた男が、どうもこのごろは小説家がもうかるらしい、自分も一つやつてみようというので、私のところに小説を持つてきた、それもはじめての、おつまみようたいの文章でね、しかし最近はだんだんよくなつたと思うのです

河原　ひところ流行した俳句雜誌などもだんだんでなくなりましたね。やはり事実をもつて自然陶汰していくべきですね

火野　人生体験と芸術作品とは平行しているから、ガッチリ体験をしたうえで文藝作品をかくということが大切でしよう、さきほどもいつたように、文学は人生の反映であるから、人生体験のない人が文学をやつてもそれは底の浅いものになつてしまう。

河原　読んだものをどう処理するかが問題でしよう

福井　どうも私達に権威がないもんだから困ります

火野　先生がよく指導していくことが大切ですね、この前ある中学校の先生が生徒に『春琴抄』をよませようと思うが、本がないからかしてくれといつてきましたが私はあれはいけない、やめておいた方がいいでしようといつたんです、あんなのを読まに理解してしまつたりとんでもないことになるしかしこんなよい例もある、諏訪高校の先生をしているカサキ雲太郎という知人の指導で小林松太郎という十七になる生徒なんか大変立派な客観的才能をもつている、彼は二、三年前から私のところに来ていますが、それを見ていると、先生はよほど注意しないと、文学の訓育にしめる役割が大きくなつてきたと思います

山田　戰後積極的な傾斜がとりざたされて、文学の訓育にしめる役割が大きくなつてきたと思いますが、いわば『文学と倫理』について、まず火野先生からお話をお願いします

火野　大問題ですね。文学というのは、その人の人生体験と平行してやられるわけですから、高校生などで恋愛小説がよく読まれても、男女関係などはよくわかつていないのだから無理がある。一方漱石の『坊ちやん』とか芥川の『鼻』などがよく読まれるのは、あの作品のなかに、男女関係についてのつつこみがないからですよつまりあまり背のびをしないで『坊ちやん』とか『鼻』『羅生門』などをよく理解していくことからはじめるべきですね

山田　ところがくだらぬ小説をかいて、それを文学と思いこんでいる、しかもそれが量産のものと考えている

福井　それをとりあげないと、先生は文学がわからないというんですか

火野　そんな大天才がいますかそれは『ヤミヤミ』ですよ。僕等は自分のかいたものを、人にみせるなんてこわかつた。戰後自由にものがよめるようになつたのはいいが、それがみんな不消化になつている。僕のところにも沢山の原稿が送られてくるが、なかには雜誌社名やはては購読料まで指定してくるのがある（笑）丁度ヤミ屋が風雲に乗じて一もうけしようと思つたのと似ている。こんなことがある。柳河で貝のヤミをやつていた男が、どうもこのごろは小説家がもうかるらしい、自分も一つやつてみようというので、私のところに小説を持つてきた、それもはじめての、おつまみようたいの文章でね、しかし最近はだんだんよくなつたと思うのです

河原　ひところ流行した俳句雜誌などもだんだんでなくなりましたね。やはり事実をもつて自然陶汰していくべきですね

火野　人生体験と芸術作品とは平行しているから、ガッチリ体験をしたうえで文藝作品をかくということが大切でしよう、さきほどもいつたように、文学は人生の反映であるから、人生体験のない人が文学をやつてもそれは底の浅いものになつてしまう。

國體予選を振りみて

新人軍に期待

敗因はファイトに不足か

第五回國民体育大会はきたる十月三十日より五日間、鹿島グランドで開催されることに決定、各種目別の予選は、八月下旬から各地区別に栄冠を目指しての熾闘がくりひろげられているが、区に第二次予選を終了、参加校も殆んど決定、今や國体開催をまつばかりとなつている。本校も排球、ラグビー、籠球、庭球、等各運動部が参加したがいずれも第二次予選で惜敗、僅かに國体出場権を得たのは山岳部のみという淋しさであるが、ここに各部奮闘の跡をふり返つて今後の活躍の資としたいと思う。(大沢)

作戦の失敗が致命傷

◇—籠球部—◇

籠球國体予選は去る九月上旬から戸畑で開催、まず練戦に戸畑中央を51—16と大破、更に小倉、鞍上、戸畑を連破、決勝戦で福岡縣勝一の強豪東筑とほとんど互角の熱闘を演じたが試合なれした東筑に終始制され氣味で遂に33—27と敗退、惜しくも國体出場はならなかつた。成績左のとおり

若松51—16戸畑中央
若松33—20小倉
若松30—23鞍上
若松33—29戸畑
◎東筑33—27若松
【評】東筑は年九州大会の優勝チームで体力技術ともに高校水準を抜いて居りその試合好着振りは「ここに定評のあるところであるが、これに立向つた若松は前半わずかワンシュートの差にまで迫るなど熱戦をくりひろげたが、持久力とフットワークに一日の長ある東筑が漸次実力を発揮して巧みなパスとホーメーションにじりじりと得点差を拡大、後半若松の追撃を防ぎきつて遂に33—27と3シュートの差で優勝した、若松の敗因は、ここときらぶなゾーン、デフィンエンス戦法をとつたためかえつて

後半に崩れるのが欠点

すごい杉本(倉高)のサーヴ

◇—庭球部—◇

丸山組が優勝戦まで進みながら小倉杉本、片岡組に4—1と敗れて惜しくも優勝を逸した、当大会の成績左の通り

(コート決勝)
由村、丸山(若松) 4
浅村、田口(戸畑) 3 …… 1
豊内、有倉(若松) 3 …… 4
杉本、片岡(小倉) 4

【評】豊内、有倉組は小倉杉本、片岡組を終止圧しながらピンチに

去る六月二十三日本校生徒に送別を惜しまれつつ、十年間にわたる学園生活に終止符を打つて、涙と共に本校を去つた倉庫のおばさんはその後本校校門下にささやかな店を持たれたが、開店後二ケ月を経た今日の状況をたずねて見る。

『学校をやめた後でもこうして(そばにいた二、三人の本校生徒を指しながら)忘れずにみなさん遊びおいで下さるのでうれしくてただ感謝しています』と本当にうれしそうに彼女独得の笑顔を浮べながら目に話をつづけて『学校をやめた時は淋しくてたまりませんでしたがだんだんなれて来るとそうでもないようになりました。学校時代とまた変つた面白みもいろいろとありまして。店は今まで通り学用品を主としていますが何分にも開店してまだ二ケ月位しか経ていないので品物が十分にそろわなく不便をきたしています

生徒の世話が一番うれしい

懐しい思い出若高時代

い想い出として一生私から消え去ることは無いでしょう』と感慨無量の態。最後に記者が『置店がこわされる時は淋しかつたでよ』というと、ただ一言『そうですか』と彼女も淋しそうに笑つた『どうぞ今後もしつかり頑張つて下さい』と店の発展を祈りつつ毎日の客で忙がしいこの店に別れを告げた。(小川記)

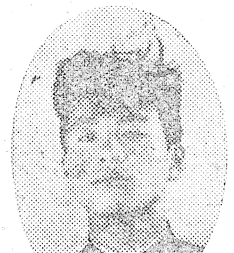
その後の……
売店のおばさん

お菓子の方はたばうけたりのようなものですがかうつて文房具より多く出る位です。将来、文房具はもちろんお菓子その他色々の日用品もそろえようと思つています。学校にお世話になつていた間と違つて朝は七時半から夜は九時までずつと通しで、その上私が一人でやつているので本当につかれます』そういつている間にも店には数人の客がきていた。おばさん体をつづけてくれそ。『毎日高校生や卒業生の方が訪しにやつて来られよく古い昔話などをします。そんな時が一番うれしいですね。やはり何といつても忘れられぬのは学校時代です。(T.O)

各部の最近の動静

古関君全国大会へ

活躍する弁論部



本校弁論部は近く浮沈、遠くは東京からの五大会に案内され申日、天理教館で開かれ同大会には三年古関剛君が出場する予定

一、奈良縣天理高校講演クラブ主催第三回全国高校招待弁論大会が来る十月二十二日、天理教館で開かれ同大会には三年古関剛君が出場する予定

二、毎日新聞大阪本社主催第二回全国選抜高等学校対抗弁論大会が十一月一日東京の專修大学で開かれる。

三、中日新聞大阪本社主催第二回全国選抜弁論大会が十一月五日名古屋大学で開かれる。古関君出場予定

四、近畿高校大会十月七日浮羽高校で、第一回市内学生雄弁大会が十月中旬九州民報社主催で開かれ、弁論部全員参加の予定

六、奈良大会の翌二十三日、滋賀大津高校で市教育委員会共催のもとに開かれる第一回四日本高校弁論大会にも古関君は参加の予定である(写真は全国大会を前にする古関君)

新人見事に優勝

県北新人大会

◇—水泳部—◇

県北部高校水泳新人大会が去る九月二十四日久留米の明善校で開かれ第二位の吉畑選を二十点も差をつけ六十四点で優勝

当大会の記録はつぎの通りである
△五七吉①中村(若)三十七秒七
△自由①永田(東筑)一分八秒

筑豊の雄

新人大会に優勝

◇—野球部—◇

全國高校野球大会縣第二次予選に南部代表の嶺柳洞高校に二A一と惜敗し、永い間の甲子園への望みをたたれた今は後藤主将以下七名の強力なレギュラーに去られつつ者は来年の甲子園をマトとして新人チームを結成し相当な練習を

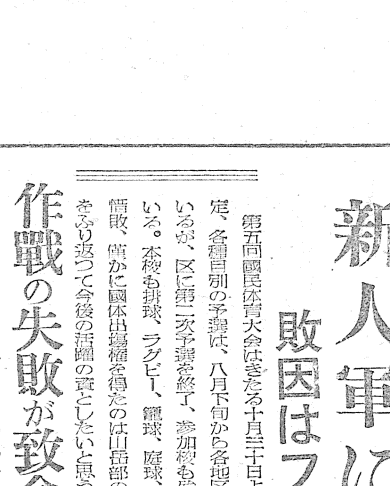
女子の部においては地区大会に優勝まで勝ち進みベスト4にシードされ一回戦は門司東高に2—1と辛く勝ち、二回戦八幡中央に惜くも2(19—21、18—21)1と破れた(写真は試合中の男子選手)

健闘も空し

二次予選で高倉に敗完

◇—ラグビー部—◇

國体ラグビー縣予選は九月三日各地区別に熱戦の火蓋が切つて落された、本校もこれに出場第二回戦小倉四校の栄権により不戦勝、第二回戦は十日三浦校と対戦、接戦のすえに圧勝し、第三回勝進撃小倉校と戦い善戦したが惜しくも敗れくスピードあるサーヴにポイントを逸しみすみす有利な体勢をくつがへされたのが敗因だが、いつも相当に活躍していた大竹、青柳組が第一次予選に敗退したのも大いにひびいた。



足あと

◇◇

山岳部ではかねてから計画中の九重—祖母の縦走を七月廿七日—八月四日にかけてやつとまとまつていた誤風雨をついて強行、参加者の奮斗により輝かしい山頂を征服した。なお同部ではさる十月二日新聞部写真部長久住晴博の×成功裏に終了した

実力以上に奮戦

惜しくも第二回戦に敗る

◇—排球部—◇

倉校と戦い善戦したが惜しくも敗れた

上だつたレシーブも相手校のたくみなアタックに惜しくも二対0で破れたがメンバーは二年以下ばかりであるだけに来年に期待をかけられている

女子

第一回戦
若松 不戦勝 小倉西
第二回戦
若松9—8三潴
【戦評】前半ホワードの不調で5—0と負けかしこまま後半に入り善戦が予想されたが、その後立直つたホワー

(写真説明)本年度国体より取入れられたロックライミング中のオーバーハング懸垂法を練習する本校山岳部員、小雨降るロックガーデンにてわが部員の志気が高まる

罪なメロディ

秋がきて運動会もいよいよ目前にせまつてきた。合同体操、ダンスの練習とこのところ非常にせがしい。今日も北校調堂からいとも軽やかなダンスのメロディが流れてくる。おかげでそばの解析の授業は目茶苦茶、先生の名調子も耳に入らばこそ……みんなアングリと口をあけてメロディに耳をかたむけている。たまりかねた先生『どうにかならんかいな』とは聞こえないが(山豊子)

皮肉玉

運動会に仮装行列はつきかならぬと学校のキツイ御法度、その理由に某教官の曰く『そもそも体育会(運動会ではありませんぞ)とは生徒諸君が日ごろの練習の成果を発揮する機会であつてお祭りとは違うのである』途端に口の悪い某君小声で『俺は籠球部だから日ごろの成果を発揮して運動会の日は朝から晩まで来賓席の前で籠球しようか』とは皮肉つた(OX)

張切る柔道

同好会

近く正科に採用

戦後学校の正科および体育部としても禁止されていた学校柔道が総司令部の了解を得、学校スポーツの科目に採入れ中学校以上に近く実施する方針を文部省は決定した本校は昨秋、若高柔道同好会を結成して以来約一年を経過し、会員も漸次増加した現在は、初段三名一級五名以下総員四十名余の精鋭さで、放課後毎日の市内昭和クラブ道場での練習に技術上達の一途をたどつている。他の高校柔道クラブとの対抗戦では、八幡高クラブに二勝、小倉高クラブに一勝の三勝無敗の優秀な記録がある。同好会員は晴れの若高柔道部として他校との試合を夢みつつ、今日も練習に余念がない。(W)

〝つぶて第三号発刊〟

九月二十日に編集会議を終え編輯の骨つた〝つぶて〟第三号は、いよいよ十月初旬発行される。内容は前号に比してストリーに普へん性をもつたものの多いのが特徴で大体八十頁ないし百頁程度で値段は以前より安くなり三百部位てる予定である。また北九州高校文藝会では、十月一日に編集を行い、本校文藝部からは中島、秋元両君が出席して、短歌四百首、小説二編以内をだす予定で、本の名前は未定である

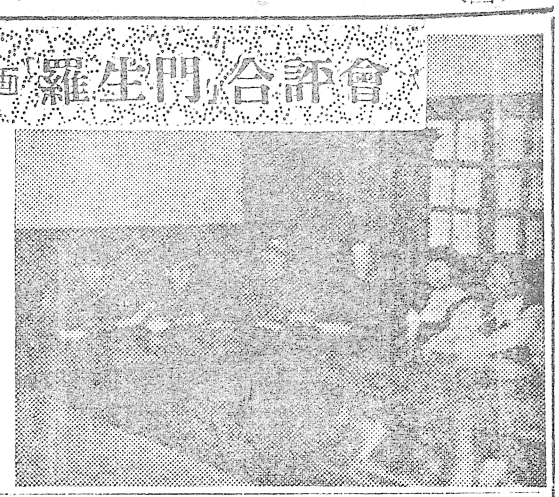
◎貴女の青春時代の記録を
◎受験写真の用意には是非とも当館へ
山本写真館
伝統を誇る
市内外町一　電話三二四

秋の着物の御用意は
山本呉服店
若松市四丁目

洋画専門館
毎映
生きた英語は洋画から
真に迫まる色彩映画を
是非!
若松市西新町三
TEL 一四五二

ファンの皆様え
皆さまの毎映はアメリカ映画専門館であります。アメリカ映画は常にあらゆる方面から皆様を明るく豊かにしてくれます。勝れたアメリカの文化を絶えずゆたかにおりこんだ毎映こそはアメリカを理解し親善を深める最良の縁であります。皆さまの毎映は常に心から御来館をお待ち致して居ります。

映画「羅生門」試写会評



光る京マチ子の演技

三船、森の対象もよい

新聞部　俳優について

村田　長雄と三船の性格的な対象がよく出ていたと思う

鶴島　ぼくは京マチ子の演技がよかったと思う、平安朝の女をやれる人は彼女をおいてほかにない

中原　同感です

本間　そうですね、彼女が最適と思います、よく表現できていました

上地　そうとは思わない、一陣の風が吹いて多襄丸と自分の夫とどちらを選ぼうかと心を動かされるときのこころなど自痴美でつまらなかった

工合田　平安朝末期の背景から考えれば、むしろあの方がよかったと思いますが

上地　いやよくない、木下がやったらまだよく描いただろう

新聞部　クローズアップが多いようでしたが

熊谷　場面や人数から、それを表現するためにはあのような方法が成功していると思うのですが、

石田　もっと日本的なもち味をだしてもらいたいものです

上地　とにかく監督が社会感覚を鋭敏に働かせるべきだ

石田　新しい時代を作ってほしい、日本人でも本当の喜劇を作ってもらいたいと思います

新聞部　いろいろ有難うございました。なお映画そのものがつかしくて理解できないといった場合、映画部としても予備知識を與えるというようなことなどおうかがい出ればたくさん都合が良いと思いますが。ではこの辺で——

読書欄

『二十五時』

ヴイルジル・ゲオルギウ

河盛好蔵訳

近ごろジャーナリズムに大いに問題にされている『二十五時』とは何であるか。

二十五時というのは最後の瞬間のもとにくる瞬間であり、あらゆる救いがたくになる時期である。ルーマニヤの百姓モリツツはソ連の強制労働をさけてドイツに行きドイツの敗北によりアメリカに捕えられソ連、アメリカを敵にしたという理由で十三年間、百以上の収容所を転々とする奴隷である、同じルーマニヤの有名な小説家トライアン・コルガ夫妻も同じ境遇にある。コルガは全世界の敗戦國民も戦勝國民も今日すべての人間は人間ではなく機械の奴隷であることを知っている。個人の権利は存在せず何百機械的に捕えられ機械的に刑を宣告され機械的に刑を執行されるか知れないのだ、長い奴隷生活のうちコルガは自殺するモリツツはやっと十三年目に自由の身となるがわずか十八日の自由の後來るべき第三次大戦のためアメリカ軍の志願兵として意に反して行かなければならなかった。二十五時は現代の切迫した問題をわれわれに提出し最近の歴史的事件の中に織りまぜられた主人公の運命はわれわれの運命であることをひしひしと感じさせる絶望の小説である。

『人間の條件』上下二巻

アンドレ・マルロオ著

小林清訳

中國革命史上に有名な上海の『四・一二クーデター』（蔣介石の対共武力闘圧）の前後時代背景にコムニストの組織者である清・ジゾールを主人公として、若き革命の理想にもえる男女の活動と北代の進行過程を左翼の陣営より見、その中にやがて起るべき國共の対立と分裂を冷徹な眼で描き出している

二年間、中國革命に自身を投入した経験は本書を巧みなものにしている

『神々の愛でし人』

レオポルド・インフエルト著

市井三郎訳

『神々の愛でし人』は十九世紀フランス革命後に生まれ、後世の人々から数学の大天才と讃えられながら、熱烈な共和主義者として二十才の若さとルイ・フイリツプ王の秘密警察に謀られて、決斗に倒れたガロアの傳記である。

本書を最後の二百ページを除いて一気に読み終えることのできる魅力ある物語にするためには所々に創作的加筆が加えられている。

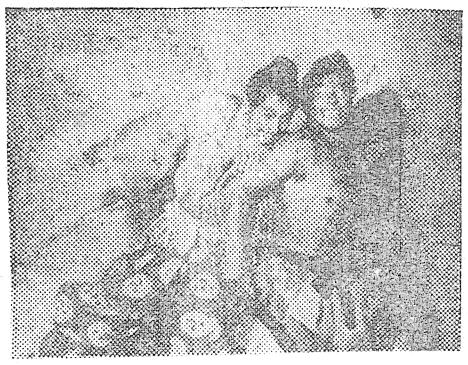
ユダヤ人の理論物理学者でユダヤ人という一個の人間として、社会のさまざまな偏見と斗う事について——

鶴島　大衆性という問題ですね

統いものといっても、それが一般の人に理解されないのでは何もならないので、監督としては観衆の低いレベルを高いところまで引上げて行くという意欲が必要だと思うな

上地　面白くていい映画を作ってもらいたい

熊谷　一概にはいえないでしょうけれども、芸術などはよくわかってもおもしろい、そういう所は学ぶ必要がありますね



（写真は羅生門の一場面）

黒澤の野心的力作

人間の弱点を解剖

大衆性をもたせたい

新聞部　最後に羅生門を通じて今後の日本映画に何を望むかという事について——

鶴島　小津の完成した美しさにしても三渡敏郎や志村喬は黒沢の思う通りに動いている、ある意味ではマンネリズムに落ちいっているともいわれますが、京マチ子の演出方法にも大変な進歩があったと思います

上地　マンネリズムということが出たが、一体黒沢氏女の世界を描くことは不得意なんだ、黒沢は三船に理想の男性を見い出しながら女の世界を描いていく、これは木下惠介の女性的な、女性の心理を追って行く行き方とは全然違うしかしどちらも映画作家として青春をもっている、常に新しいスタイルを求めながら発展しているのだ。

熊谷　そういう意味で次の作品が待たれますね

新聞部　仙貴りが『分らない、分らない』という所から映画が始まっているのですがその事について何か

鶴島　どうも僕は、はじめ解りにくかったのだが

上地　原作もそうですし、あの映画には始めも終りもない映画だと思うのです

熊谷　『分らない』という言葉は映画を一貫して流れている大切な言葉と思うのです

吉竹　『分らない』という言葉で始めを無沢の近代的精神が貫いだと思うのです、つまり『うたがう』ということの持つ近代性というか——』

めから同じような調子で一寸も面白くなかったという人が沢山いる

鶴島　それはあのような調子の映画が今までなかったせいもあるでしょう

村田　わかろうとしないのでしょうか

鶴島　あのような映画は観覚的にみるという観念がないとわからないな

新聞部　実際あの映画は原作をよんでいれば、おもしろいがそうでない人はとりつくしまがないように思われますが

鶴島　あまりに統いものを求めすぎているんだ

上地　そういう意味では快していい映画とはいえない点もある。筋からいってもおもしろくない。こういう点はよく考えてみる必要がある

始めか終りか

M・G・M社作品

これは原子爆弾をテーマとした最初の劇映画である。原爆が如何にして発明されたか、すなわち原子力の解放に至る多くの米科学者の研究努力、二十億ドルの費用と工業力を動員した製造過程や、それが廣島に投下されることによって如何に第二次大戦を終局に導いたかが映画化されている。

アラマゴードの最初の原爆実験廣島への最初の原子爆弾投下の凄絶さ、スタツグ・フイールドの最初の原子スイル実験のサスペンス等は、手に汗をにぎらせ、特に最初の原子爆弾の洗礼をうけた日本人に特殊の興味をそそる映画である。

登場人物は実在の人物をモデルとし、故ルーズベルト大統領、トルーマン現大統領、アインシユタイン博士をはじめ多くの著名な科学者、軍人、政治家が実名で出演している。主演はプライアン・ドレイク、ロバート・ウオーカー、監督はノーマン・ドウログ。（KO記）

学生と文化

カメレオン魔術師

鶴島正男

カメレオンという蜥に似た動物はその環境によって巧みな小動物はその環境によって巧み

に皮膚の色を変色させるが、傳統的、個性的な皮膚の色をもちあわせない異れた魔術師であるというニツポン人ほど、このカメレオン魔術を巧みにやってのける國民も少ないだろう。

明治維新以後のニツポン文化はこの巧みな魔術をくり返し世界の眼を見張らせたのであった。しかも世界の嗚笑を浴びて廣舞台に登場するや、忽ちにしてその馬脚を露わし危篤状態に落ち入ったことを思えば、このカメレオン魔術の正体を看破し除去することは現代ニツポン人の急務だと思われる。

それにしてもカメレオン魔術團がニツポン文化に巣食いはじめたのは何時の頃からか。

近世のはじめ頃、ヨーロツパ文化が世界に向つて膨張しはじめたところで明治維新なる迷ドクターはとてつもない誤診を侵してしまった。迷ドクターはこの文化的栄養失調患者のテーブルに西欧の山海の珍味を山積みしてしまったのである。文化的栄養失調患者がこの山海の珍味をより好みもなく貪り食ったことは想像に難くないこの瞬間ニツポン文化の肉体にはカメレオン魔術團が喜々として潜入してしまったのである。

爾来。ニツポン文化は急ピツチで文化的下痢症状の原因を堆積しうつろなカメレオン魔術を続けて行つたのである

ところで明治維新なる迷ドクターはとてつもない誤診を侵してしまった。迷ドクターはこの文化的栄養失調患者のテーブルに西欧の山海の珍味を山積みしてしまったのである。文化的栄養失調患者がこの山海の珍味をより好みもなく貪り食ったことは想像に難くないこの瞬間ニツポン文化の肉体にはカメレオン魔術團が喜々として潜入してしまったのである。

爾来。ニツポン文化は急ピツチで文化的下痢症状の原因を堆積しうつろなカメレオン魔術を続けて行つたのである

そして西暦一九四五年！

致命的な総決算表（敗戦）を宣告されながら、それでもなお悪夢的カメレオン魔術をくり返そうとするニツポン文化の宿命！

この宿命的ニツポン文化の創造を救うべくニシリンは何か

ニツポン國民の一人々々の心の隅々から奇怪なカメレオン魔術團を追放すること——それは世界史の無氣味な二つの流動体の中間にあつて、やゝもすれば併呑されようとするニツポン民族に課せられた義務でなくて何であろう

他校便り

たれに罪ありや

卸学期中ごろから授業の鐘が数度早鐘して鳴り、先生を驚けかしたりしていたが？その原因は單なる授業のいやな生徒のいたづらで、小間さんの留守に小間筆にしのびこみ時計の針を動かして出て來るという始末で、時計に責従的な小間さんは首をかしげながらも鐘をうつというわけ、小間さんは自治会の手で徹底的に調べてこんなことが二度と起いようにしてくれと希望している。（修猷新聞より）

〝新案〟破損防止

北海道夕張高校では、どこも同じ机イスの破損に頭を悩ましていたが、今度生徒の机やイスに番号を申込書や卒業証で責任を持たせて破損した時は、自分で修理させるという頭のよさを見せている。本校でも傷統の（？）破壊主義には一寸痛い話（筑紫豆新聞より）

編集後記

二学期開始以來已に一ケ月を経過し、十月も半ばに達せんとしています。本紙も已に発刊十回を重ねましたが、今後もますます皆様の新聞として新鮮なニュース、意見を提供致したいと思っています

△

本号からは二年生主体で編集致しましたので編集の組織な点は悪しからず御了承下さい。ただ内容は相当に豊富をと自負致しております。

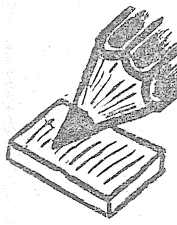
△

特に目新しいニュース、学校に対する意見等のおありの方はどしどし御投稿下さい。また各クラブの行事予定等新聞の予告の御希望の方は御遠慮なし申し込み下さい

△

次号は十一月中旬に発刊の予定で運動会、文化祭等記事も豊富に予定致してありますから御期待下さい。（大沢）

若高の皆さんへ
〝林語堂〟
書籍
文房具　若松市修多羅若高下
アメリカ的読書法!!
それは六冊読めば一冊はあなたのものになります

学生文房具
事務用品
の御用は

西堂文具店
若松市西新町
三丁目
（電）一〇四五番

株式会社
代表者　松原義夫
若松薬局
御薬の御用は（電）一〇四三
一八七九
タカラ
の百貨店

カメラと材料

若松市二丁目
TEL　八三七
HOBASIRA
CAMERA